

私たちは・・・

歳をとっても 障がいがあっても 住み慣れた地域の中で その人らしく、
 心豊かに暮らしていける そんな新しい「ふれあい社会」を目指しています。



代表 赤津

今年も「暑い夏、猛暑」と報じられておりますが、皆様にはお変わりなくお過ごしいただいておりますでしょうか。

さて、ユーアンドアイは、25年間の長きに渡り代表を務めていただきました、佐藤真智子さんはじめ2名の理事が勇退され、新しい理事3名を加えて新しい体制でスタートいたしました。

今回第26回通常総会でご承認いただきました活動計画を基本として「特別支援教育支援業務」「介護保険訪問介護事業」の2本柱は、今まで通り変わる

ことなく事業活動を進めていく中で、さらなる強い柱になるよう努めてまいります。また、現在課題が多い、「生活支援サポーター事業」「福祉有償運送」等についても提供体制の見直しを含め改善に取り組み、事業所全体としての基盤を強化してまいります。



今後も「であい・ふれあい・ささえあい、困ったときは、おたがいさま」の理念のもと、皆様と一緒にあって、より良い「新しいふれあい社会」を目指せるよう、頑張っております。

これからも、宜しくお願い申し上げます。



《第26回通常総会開催》

6月6日(木)にユーアンドアイホールにて、第26回通常総会が開催されました。令和5年度の活動報告・決算報告、監査報告に続き、役員改選、令和6年度の活動計画・予算について活発に審議され全員一致で承認されました。

令和5年度 活動報告・決算

・ユーアンドアイ会員数

会員総数 107名（正会員 12名、一般会員 93名、賛助会員 2名）



・主な活動

- 第25回通常総会
- 理事会（3回）
- 職員会議（月1回）
- 事務所環境整備及び衛生管理の維持
- 広報活動（ハローユーアンドアイ4回、ホームページ更新）
- 福利厚生
- 緊急時対策の強化
- その他地域活動
（市主催の公共交通会議、福祉有償運送運営協議会、市民協働推進会議等への参加）
- さわやか福祉財団インストラクター
- 茨城福祉移動サービス団体連絡会
- 生活支援サポートセンター講習会等
- たまり場ゆい



各部門の報告

特別支援教育支援制度

- ・ 諸課題に対する話し合いの場を用意
- ・ 支援員の業務環境の整備
- ・ 業務の簡略化
- ・ 衛生対策
- ・ 緊急時対策

龍ヶ崎市生活支援サポート活用事業

- ・ 説明会の実施
- ・ サポーターの管理、登録
- ・ 問い合わせ対応
- ・ スケジュール管理、調整

介護ステーション

- ・ 職員の増員
- ・ 研修、課題提出、個人面談の実施
- ・ 事務処理の効率化
- ・ 感染症対策
- ・ 緊急時、災害時の対策
- ・ 送迎部門の再構築



令和5年度決算報告	収益金額（円）		金額（円）
入会金・会費収益	197,200	人件費	48,098,176
事業収益	55,358,413	その他経費計	7,442,575
助成金・補助金	168,000	経常費用計	55,540,751
その他収益	468,940	当期正味財産増減額	579,802
経常収益計	56,192,553	前期繰越財産額	16,406,790
		次期繰越正味財産額	16,986,592

令和6年度 事業計画・予算

【全体方針】

- 25年間で培ってきた経験を活かし、新体制で社会及び諸事情の変化に対応できるよう基盤強化に努める。
- 既存事業は、今までと同様事業を継続し、今後を見据え体制強化を進める。
- 新型コロナなど感染症対策に関しては、その時々状況を冷静に分析し適切に対応する。
- 特別支援教育支援員が、やりがいを持ち安心して活動できる環境を、謝金を含め改善に取り組む。
- 生活支援サポーター活用事業の提供体制の見直しを含め改善に取り組む。
- 福祉有償運送の提供体制の見直しを含め改善に取り組む。
- 事業所全体としての中長期展望を構築する。



【特別支援教育支援員制度】

- 今年度は、中学での支援も加わり7校25ケースの支援提供を行っていく。
- 年度初めの新規児童の受け入れ時や学期終了時など、担当支援員が集まり、疑問点や改善点を学校と共に考え、担当児童に適した支援を提供していく。
- 各自が身体的にも精神的にも安心して支援に当たれるよう、相談に乗ったり学校への要望を伝えたり、対応をこまめに行う。
- 希望していた支援員数が配置されなかった学校では、一人の支援員が複数の児童の支援を同時に依頼されることがあり、各支援員の負担が大きくなりすぎないように学校との責任分担を調整していく。
- 年度末には各自と面談を行い、働く環境の改善に努力する。
- 感染症の為少なくなっていた支援員の交流サロンを再開し、支援員同士の情報交換の場を増やしていく。
- 季節性の疾病やコロナ感染症に対しての感染予防は、流行時には特に呼びかけ、必要に応じてマスク、消毒用アルコールの設置等早めの予防を行う。（今年度もマスクは予備を学校に配置、控室にはテーブルや手指用の消毒薬を設置）
- 新年度の体制に合わせ、緊急時の連絡網の見直しを行う。

【訪問介護ステーション】

- 利用者増員（収益増）の取り組み
- ヘルパー確保の取り組み
- 教育体制整備の取り組み
- 感染対策について
- 事務処理の効率化について
- 送迎部門について



【龍ヶ崎市生活支援サポートセンター活用事業】

- サポーターへの活躍の場の提供
 - (ア) 研修会や面談の実施により、既存サポーターの対応可能支援の種類増加
 - (イ) 市開催の生活支援サポーター養成講座に積極的参加をし、新規サポーターの意欲汲み取り
 - (ウ) かじサボ専用エプロンを作成し、モチベーションアップ
 - (エ) サポーターへ介護資格取得、福祉有償運送講習参加を促し、ステップアップ
- サポートセンターの業務軽減
 - (ア) 請求書、報告書の簡素化
 - (イ) 居宅事業所、行政へサポートセンター概要を周知し、事業内容確認の入電を減らす
 - (ウ) 市と定期協議を行い、適宜業務改善を行う

【新理事】



新理事 栗山英樹氏



新理事 柴田香里氏



新理事 飛田利恵氏



ご意見・お問い合わせは…

NPO 法人ユアンドアイ（平日9:00~18:00）

茨城県龍ヶ崎市奈戸岡2番地195

TEL 0297-62-2667 fax 0297-62-2698

HP <http://www.npo-ibaraki.or.jp>

Mail yu-and-ai@npo-ibaraki.or.jp

編集後記（遠藤）

先日ふるさと納税の返礼品でメロンが2玉届きました。熟すのを楽しみに待っていたら、実母からも義母からもメロンの差し入れが…。メロンは大好きだけど、一気にメロンに追われる日々になりました（笑）